

京都商工会議所 創立 140 周年記念式典宣言文

京都商工会議所は明治15年に誕生し、今年で140年を迎えます。

設立された当初の京都は都が東京へと遷り、人口の3分の1が減少し、産業の衰退に直面していました。そのような危機の中でも、当時の京都の人々は都市の復興や改革に燃え、琵琶湖疏水の建設や路面電車の開通、小学校の開校、産業の近代化にも取り組み、日本初の先進的な取り組みを次々に打ち出し乗り越えてきたのです。それらを主導したのが京都商工会議所を設立した若い実業家たちでした。

今社会は、グローバルなビジネス環境の急速な変化や、イノベーション競争の激化、少子高齢化に伴う人手不足、デジタル化や脱炭素化など目まぐるしい変化の渦にいます。

加えて、新型コロナウイルス感染拡大の長期化、国際情勢の緊迫化など、これまで予想できなかった出来事が起こり、多くの企業が困難に直面しております。

京都商工会議所は創立140周年を契機に、ここでもう一度数々の偉業を成し遂げた先人達の先取の精神にならい、この困難を克服し、さらに進化していくことを誓い、また新しい京都の幕開けとするべく、ここに「これからの10年に向けて」宣言致します。

1. 京都商工会議所は京都の産業の多様性を活かし、学術、文化、宗教、経済など異なる分野との対話や交流を活発に行い、連携・協業により新しい価値を創造し、京都企業が取り組むべき社会的課題に対しビジョンをもって取り組み、アフターコロナに向け邁進します。
2. 京都商工会議所は長い歴史・伝統の中で人々が培ってきた京都の風情を大切にし、文化を守り、経済との好循環を創出しながら国内外から人々が集まるイノベイティブで魅力的な京都のまちを推進します。
3. 京都商工会議所は様々な関係団体と連携、交流し、より一層会員、企業や地域社会に信頼され、必要とされる地域総合経済団体を目指します。